

平成 29 年 6 月 26 日

第 2 3 期決算公告

東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 3 号
株式会社フージャースコーポレーション
代表取締役社長 小川 栄一

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-----------------|-------------------|----------------------|-------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流 動 資 産 | 60,162,219 | 流 動 負 債 | 18,262,742 |
| 現金及び預金 | 11,857,511 | 支払手形 | 251,634 |
| 販売用不動産 | 8,185,972 | 買掛金 | 495,953 |
| 仕掛販売用不動産 | 36,727,095 | 短期借入金 | 749,000 |
| 貯蔵品 | 8,686 | 1年内償還予定の社債 | 185,000 |
| 前渡金 | 124,555 | 1年内返済予定の長期借入金 | 4,748,104 |
| 前払費用 | 1,263,608 | 未払金 | 637,438 |
| 繰延税金資産 | 748,393 | 未払費用 | 16,449 |
| その他 | 1,253,375 | 未払法人税等 | 1,317,314 |
| 貸倒引当金 | △6,979 | 前受金 | 8,578,256 |
| 固 定 資 産 | 6,304,858 | 前受補助金 | 502,372 |
| 有形固定資産 | 4,789,508 | 預り金 | 252,586 |
| 建物 | 1,442,960 | 前受収益 | 47,249 |
| 構築物 | 5,055 | 賞与引当金 | 51,735 |
| 工具、器具及び備品 | 4,633 | アフターサービス引当金 | 275,601 |
| 土地 | 2,766,069 | その他 | 154,048 |
| 建設仮勘定 | 570,789 | 固 定 負 債 | 31,948,125 |
| 無形固定資産 | 3,337 | 社債 | 330,000 |
| ソフトウェア | 3,337 | 長期借入金 | 31,551,750 |
| 投資その他の資産 | 1,512,013 | 役員株式給付引当金 | 1,635 |
| 投資有価証券 | 150,607 | 資産除去債務 | 2,650 |
| 関係会社株式 | 750 | その他 | 62,090 |
| 長期貸付金 | 1,052,900 | 負 債 合 計 | 50,210,868 |
| 破産更正債権等 | 1,909 | 純 資 産 の 部 | |
| 長期前払費用 | 57,325 | 株 主 資 本 | 16,256,209 |
| 繰延税金資産 | 76,600 | 資本金 | 2,400,240 |
| その他 | 199,726 | 利益剰余金 | 13,855,969 |
| 貸倒引当金 | △27,807 | 利益準備金 | 600,060 |
| | | その他利益剰余金 | 13,255,908 |
| | | 繰越利益剰余金 | 13,255,908 |
| 資 産 合 計 | 66,467,077 | 純 資 産 合 計 | 16,256,209 |
| | | 負 債 純 資 産 合 計 | 66,467,077 |

注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(自：平成28年4月1日 至：平成29年3月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 |
|------------------------|-----------|------------------|
| 売 上 高 | | 36,940,921 |
| 売 上 原 価 | | 27,342,106 |
| 売 上 総 利 益 | | 9,598,814 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 5,038,713 |
| 営 業 利 益 | | 4,560,101 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 | 40,774 | |
| 受 取 配 当 金 | 2,607 | |
| 解 約 金 収 入 | 87,463 | |
| 関 係 会 社 貸 付 金 利 息 | 3,979 | |
| 受 取 手 数 料 | 19,229 | |
| 投 資 事 業 組 合 運 用 益 | 83,243 | |
| そ の 他 | 18,878 | 256,177 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 336,121 | |
| 社 債 利 息 | 2,536 | |
| 支 払 手 数 料 | 65,948 | |
| そ の 他 | 196 | 404,802 |
| 経 常 利 益 | | 4,411,476 |
| 特 別 利 益 | | |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 33,649 | 33,649 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | 29,241 | |
| 減 損 損 失 | 168,477 | 197,718 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 4,247,407 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | 1,466,883 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △355,545 | 1,111,338 |
| 当 期 純 利 益 | | 3,136,069 |

注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法

なお、投資事業有限責任組合及びそれに類する組合への出資（金融商品取引法第2条第2項により有価証券とみなされるもの）については、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎とし、持分相当額を純額で取り込む方法によっております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

販売用不動産及び

個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

仕掛販売用不動産

貯蔵品

最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

（リース資産を除く）

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は、建物8～47年、構築物40年、工具、器具及び備品8～10年であります。

無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。

役員株式給付引当金

取締役株式給付規程に基づく当社取締役への当社株式の交付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。

アフターサービス引当金

分譲・販売した物件のアフターサービスによる費用支出に備えるため、過去の実績に基づき発生額を見積り計上しております。

4. ヘッジ会計の方法

(1) ヘッジ会計の方法

金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合には特例処理を採用しております。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段 金利スワップ取引を利用しております。

ヘッジ対象 借入金利息を対象としております。

(3) ヘッジ方針

借入金の支払利息に係る金利変動リスクを回避する目的で金利スワップを利用しております。

(4) ヘッジの有効性の評価

金利スワップについては、特例処理の要件を満たしているため、有効性の評価を省略しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は、発生事業年度の期間費用として処理しております。

6. 会計方針の変更に関する注記

(平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日)を当事業年度に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる計算書類に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第 26 号 平成 28 年 3 月 28 日)を当事業年度から適用しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務の金額

担保に供している資産

| | |
|-----------|---------------|
| 販売用不動産 | 3,364,173 千円 |
| 仕掛販売用不動産 | 21,135,144 千円 |
| その他(流動資産) | 100,000 千円 |
| 建物 | 1,356,718 千円 |
| 構築物 | 5,055 千円 |
| 土地 | 2,713,679 千円 |
| 合計 | 28,674,771 千円 |

担保に係る債務の金額

| | |
|----------------|---------------|
| 短期借入金 | 649,000 千円 |
| 1 年内返済予定の長期借入金 | 3,449,624 千円 |
| 長期借入金 | 25,135,710 千円 |
| 合計 | 25,834,334 千円 |

2. 有形固定資産の減価償却累計額

263,787 千円

なお、減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

3. 保証債務

金融機関からの借入に対する債務保証

| | |
|----------------------|--------------|
| 株式会社フージャースケアデザイン | 1,567,680 千円 |
| 株式会社マスターズセーヌ | 1,116,000 千円 |
| 株式会社フージャースホールディングス | 529,788 千円 |
| 株式会社フージャースアセットマネジメント | 800,357 千円 |
| 株式会社フージャースアベニュー | 200,000 千円 |

4. 関係会社に対する金銭債権又は金銭債務

区分表示されたもの以外で当該関係会社に対する金銭債権又は金銭債務の金額は、次のとおりであります。

関係会社に対する金銭債務 48,719 千円

(追加情報)

(有形固定資産から販売用不動産及び仕掛販売用不動産への振替)

所有目的の変更により、有形固定資産の一部を販売用不動産及び仕掛販売用不動産に振替いたしました。その内容は以下のとおりであります。

| | |
|----------|--------------|
| 販売用不動産 | 1,537,853 千円 |
| 仕掛販売用不動産 | 5,685,386 千円 |
| 計 | 7,223,240 千円 |

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | | |
|-----------|-----------------|------------|
| 繰延税金資産 | 補助金収入 | 303,813 千円 |
| | たな卸資産評価損 | 262,930 千円 |
| | アフターサービス引当金 | 85,050 千円 |
| | 未払事業税 | 64,226 千円 |
| | 減損損失 | 56,531 千円 |
| | その他 | 64,190 千円 |
| | 繰延税金資産小計 | 836,742 千円 |
| | 評価性引当額 | △10,959 千円 |
| | 繰延税金資産合計 | 825,783 千円 |
| 繰延税金負債 | 資産除去債務に対応する除去費用 | 788 千円 |
| | 繰延税金負債合計 | 788 千円 |
| 繰延税金資産の純額 | | 824,994 千円 |

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 (千円) | 事業の内容 | 議決権等 の所有 (被所有) 割合(%) | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----|-----------------------|-------------|-------------|-------|-------------------------------|------------------------------|--------------------|--------------------------|------------|--------------|
| 親会社 | (株)フージャース ホールディングス | 東京都 千代田区 | 2,400,240 | 経営管理業 | 被所有 直接 (100%) | 経営管理等 役員の兼任 出向者の 受入 | 剰余金の配当 現物配当 | 3,000,000 979,530 | - - | - - |

(注) 1 取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2 重要性の乏しい取引については、その記載を省略しております。

2. 兄弟会社等

| 種類 | 会社等の名称 | 所在地 | 資本金 (千円) | 事業の内容 | 議決権等 の所有 (被所有) 割合(%) | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-------------|-----------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------------------------|---------------------|-------------------------------|---------------------------------|---------------------|-----------------------|
| 親会社の 子会社 | (株)フージャース アセット マネジメント | 東京都 千代田区 | 10,000 | 不動産投資 事業 | - | 役員の兼任 | 貸付利息 債務保証 仲介手数料 | - 7,484 800,357 12,300 | 長期貸付金 - - | 750,000 - - |
| 親会社の 子会社 | (株)フージャース ケアデザイン | 東京都 千代田区 | 50,000 | シニア事業 | - | 役員の兼任 | 債務保証 | 1,567,680 | - | - |
| 親会社の 子会社 | (株)マスターズ セーヌ | 東京都 千代田区 | 10,000 | シニア事業 | 所有 直接 7.5% | 販売業務 運營業務 の受託 | 債務保証 | 1,116,000 | - | - |

(注) 1 取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2 取引条件及び取引条件の決定方針等

(株)フージャースアセットマネジメントへの貸付に対する金利については、市場金利に基づき決定しております。

(株)フージャースアセットマネジメントへの仲介手数料については、通常の不動産売買仲介契約に基づき手数料の決定をしております。

3 金融機関からの借入金に対して債務保証をしており、取引金額は期末時点の保証残高であります。

4 (株)マスターズセーヌについては、株式の一部を(株)フージャースケアデザインに譲渡したことにより、属性が子会社から兄弟会社等に変更となりました。

5 重要性の乏しい取引については、その記載を省略しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 51,516円08銭

2. 1株当たり当期純利益 9,938円23銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

| | |
|------------------|-----------|
| 損益計算書上の当期純利益(千円) | 3,136,069 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 3,136,069 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 315,556 |

(当期純損益金額)

3,136,069千円